

# 令和元年度、民間公益活動に対し

## 休眠預金等を活用した助成事業等開始

(内閣府「休眠預金等交付金に係る資金の活用に関する基本方針」、一般財団法人日本民間公益活動連携機構(JANPIA)「『民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律』に基づく資金分配団体公募要領」を基に作成)



千葉県マスコットキャラクター  
チーバくん

### ○主旨

行政では対応が困難な社会の諸課題については、民間の団体が機動的かつ柔軟にニーズをくみ取り、解決に向けて活動していますが、多くは資金の不足に直面しています。そこで、休眠預金等を社会の諸課題を解決する「民間公益活動」に使用していくことを定めた法律が平成28年12月に成立し、今年度、助成事業等が始まります。

### ○休眠預金等とは・・・

預金者等が名乗りを上げないまま10年以上も入出金等が確認できない預金等を指し、払戻額を差し引いても毎年700億円程度(平成26～28年度平均)にも上ります。本助成事業等は預金者等に払い戻す努力を尽くした上で、その残額を活用するものです。

※10年を過ぎても申し出れば、いつでもお金を取り出すことができます。

払戻の手続きは金融庁HPをご確認ください。

### ○民間公益活動を行う団体

社団・財団法人、特定非営利活動法人、社会福祉法人、学校法人等の非営利法人にとどまらず、株式会社等の営利法人も含まれます。

### 【本助成事業の特徴】

#### 事業評価を実施、公表

- 国民の資産を活用するという性質上、その活用の成果を適切に自己評価し、国民に明らかにすることが求められています。

#### 資金の一部は自己調達

- 資金に依存した団体を生まないために、助成事業等の20%以上は自己資金または民間からの資金を確保することを原則とします。

#### 伴走支援が行われる

- 助成を受けた団体に対し、助成事業等の資金とは別に組織の能力強化を目的とした伴走支援が行われます。

#### 事業分類

#### 最大の助成等の額の目安

草の根活動支援事業	2,000万円
新規企画支援事業	6,000万円
ソーシャルビジネス形成支援事業	6,000万円
災害支援事業	4,000万円

みんなで助け合う  
社会を目指そう!



NPO案内犬  
PONちゃん

令和元年5月現在、6月3日から7月26日まで民間公益活動を行う団体に助成等を実施する団体(「資金分配団体」と呼称)の公募が行われる予定です。9月頃に団体が決定し、10月～12月頃には各団体から民間公益活動を行う団体の募集が行われる予定です。

具体的な助成事業等の金額・期間・要件等は資金分配団体によって異なります。助成事業等への応募に当たっては各資金分配団体から発表される募集要項を確認してください。助成事業等は令和2年3月頃に開始予定です。

また、「休眠預金等交付金に係る資金の活用に関する基本方針」等は内閣府及びJANPIAのHPで確認いただけます。関連情報は千葉県HPにも掲載予定ですので、併せてご利用ください。

ちばNPO・ボランティア情報ネット

検索